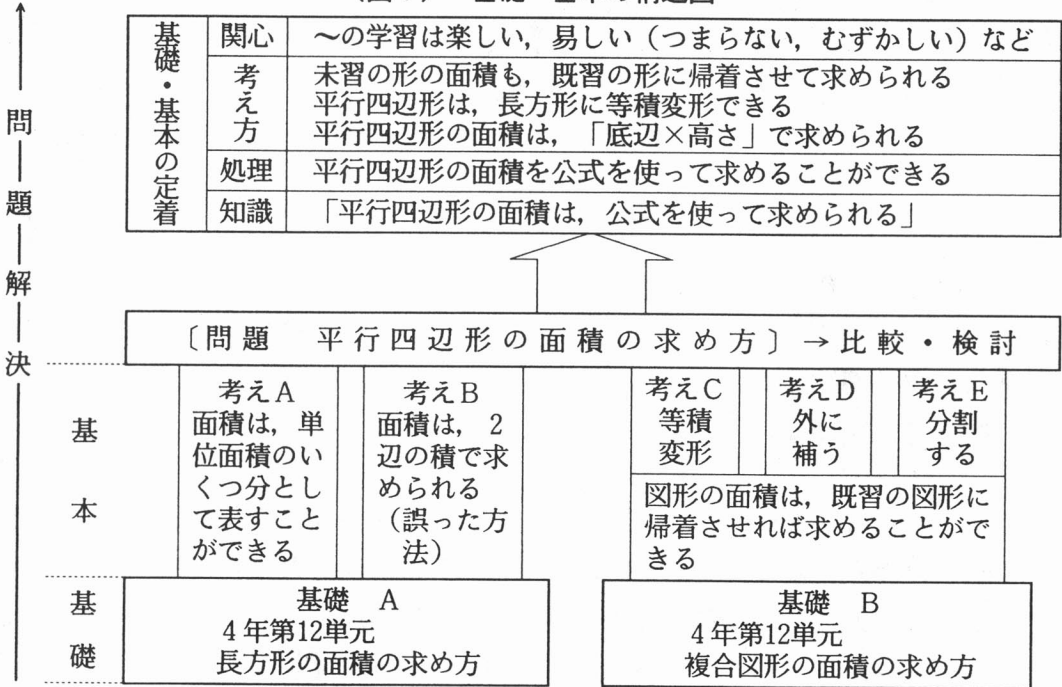


(図1) 基礎・基本の構造図



※ 基礎については, 主なものとした。
基本については, 考え方を主とした。

5. 児童の実態をどうとらえたか

- (1) 約7割の児童が「算数が好き」で, 約3割が「嫌い」と答えていました。
- (2) 知識・理解, 技能についてみますと, 長方形の求積は, 約8割ができていましたが, 縦・横の単位が違くと正答者は半数に減ります。「面積は, 縦と横の長さをかければ求められる」と覚えている児童が多いようです。
- (3) 複合図形の求積での, 考え方についてみてみると, 図2のようになりました。等積変形や, 倍積変形の考え方は出ませんでした。等積変形の考え方は, この単元で平行四辺形や三角形, 台形などの求積方法を考えていく時に, とても重要な考え方です。

(図2) 複合図形の求積の考え方

